

水が語るもの



水ものがたり
世界の川と水インフラ (15)
—ドナウ川・ライン川上流域 (その2) —

世界の水
水辺空間を生かした都市再生の事例
—ヨーロッパ: スウェーデン・水の部ストックホルム —

水の資料館に行ってきました | 淀川資料館 |

京都の水文化(その12)

上賀茂の水流・明神川
～信仰と景観が生み出す価値～

水と文学 水辺とミステリー文学

みんなの水辺 豊かな自然環境と共存する暮らし

うおーたーねっと
水都大阪と幻の大阪大國技館 (21)

関係者へ聞く
排水機場訪問記

円山川流域



川 THE RIVER シリーズ
北川・三方五湖
聖なる水の源と時を刻む湖



京都の伏見船着場(整備中)で出迎えを受ける遊覧船

大阪・関西万博(EXPO2025)まで、あと半年となる令和6年10月13日に「淀川クルーズ FESTAIVAL」が開催されました。「淀川クルーズ FESTAIVAL」では、現代版三十石船ともいえる屋形船風の遊覧船が、復活した伏見航路によって伏見まで運航するとともに、明治時代の川蒸気船をモチーフにしたクルーズ船の運航やEポート下りなど、様々な舟運のアクティビティが行われました。併せて、沿川の自治体では、お祭りやフェスタなど様々なイベントが開催されていきました。

トピックス

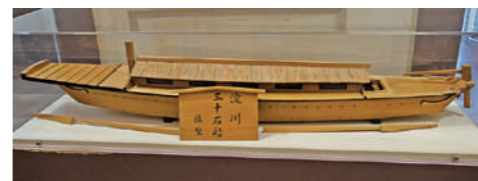
歴史ある伏見航路が62年ぶりに復活 — 淀川クルーズ FESTAIVAL —



「ふとん太鼓巡行」(枚方市)

1. 淀川三十石船

約450年前に生まれたといわれる淀川の三十石船は、十返舎一九の「東海道中膝栗毛」にも出てくる淀川航路で栄えた客船です。長さ17m、幅2.5m余りの小船で、船頭4人、船客の定員は28人。朝晩2回、伏見(京都)と八軒家(大阪)の両方から出航し、下り半日(又は半夜)、上り1日(又は1晩)で到着したといわれています。その頃の淀川は上流から流出する土砂で河床が上昇し、流心が定まらないため航行は困難であり、また、上り流れに逆行するので、途中9力所は船頭が岸に上がって曳綱をひいたそうです。



淀川三十石船の模型【三栖門資料館所蔵】

2. 明治以降の舟運

明治時代になると、京都、大阪間に蒸気船が就航します。明治7年の試験施工から始まった、わが国最初の近代的河川改修である淀川修築工事においても、水制工を用いて水深1.5mの航路を確保し、蒸気船の航行を容易にする水路維持が図られました。これにより、大型蒸気船による大量、スピード

輸送が可能となりましたが、明治43年には淀川左岸に京阪電車が開通しました。このため、京都、大阪間の旅客は徐々に鉄道に移行し、石炭輸送等で残っていた舟運も、その後、自動車交通に移行していききました。そして、昭和30年代には、伏見等での観光や、川砂採取のための土運搬船などの僅かな航行を除き、淀川の舟運は幕を閉じました。

3. その後の淀川の舟運

平成7年の阪神・淡路大震災を契機に、災害時の緊急物資輸送等の手段として、緊急用河川敷道路や船着場が順次整備され、平成29年からは枚方緊急用船着場と大川の八軒家船着場を結ぶ定期観光船も就航しました。現在、淀川大堰の閘門設置工事が行われ、またこの度、枚方から伏見までの航路が復活したことから、京都の伏見から淀川の河口まで、広域的な利用が可能となりつつあります。大阪・関西万博に京都の伏見から船で...というようにも実現するかもしれません。

【資料提供: 淀川河川事務所/参考資料: 淀川百年史、淀の流れ第64号】



淀川における外輪船(昭和14年)【淀川資料館所蔵】

本誌は、近畿の「道の駅」、一部の府県および公共施設などに配布しています。インターネット環境をお持ちの場合は、https://kyokai-kinki.jp/archives/category/public_magazine においても最新号とバックナンバーをご覧いただけます。誠に申し訳ございませんが、バックナンバーの配布は行っておりませんので、ご了承ください。

編集後記 「水が語るもの」では、本号から新しいシリーズとして「水の水の資料館に行ってきました」の連載が始まりました。2024年がちょうど淀川改修150年に当たることから、今回は、50年前の淀川改修100年を記念して設置された「淀川資料館」を取り上げています。近畿地方には多くの「水」に関わる資料館や博物館がありますので、順次ご紹介できればと思います。
【担当: 森川 一郎、益倉 克成、和田 桂子、鈴木 里奈、服部 龍雄、井川 貴史】

水が語るもの

表紙写真

福井県小浜市『お水送り』
【写真提供：ふくいドットコム】



目次

3	水ものがたり 世界の川と水インフラ(15) -ドナウ川・ライン川上流域(その2)-	京都大学名誉教授 いけぶちしゅういち 池淵 周一 (公財) 河川財団研究フェロー
6	川シリーズ 聖なる水の源と時を刻む湖 北川・三方五湖	
10	世界の水 水辺空間を生かした都市再生の事例 -ヨーロッパ:スウェーデン・水の都ストックホルム-	工学博士 なかの まさひろ 元大阪産業大学教授 中野 雅弘
12	水の資料館に行ってきました 淀川資料館	
14	京都の水文化(その12) 上賀茂の水流・明神川 ~信仰と景観が生み出す価値~	京都産業大学 現代社会学部 教授 鈴木 康久 すずき みちひさ
18	水と文学 水辺とミステリー文学	評論家・文化プロデューサー かわうち あつろう 河内 厚郎
22	みんなの水辺 豊かな自然環境と共存する暮らし	三田川・水辺のふれあい広場 運営協議会 代表 初田 義輝 はつだ よしてる
24	うおーたーねっと 水都大阪と幻の大阪大国技館(21)	水都の会 城北川プロジェクト 代表 藤井 薫 ふじい かおる
26	排水機場訪問記 -関係者に聞く- 円山川流域	近畿水管理・国土保全研究会 梅田 和男 うめだ かずお
28	トピックス 歴史ある伏見航路が62年ぶりに復活	

水ものがたり

世界の川と水インフラ(15)

1-ドナウ川・ライン川上流域(その2)-

京都大学名誉教授
(公財) 河川財団研究フェロー
池淵周一
いけぶちしゅういち



前号でドナウ川・ライン川上流域の姿と流れダム式発電所群について述べたので、本号では、河川堤防とマイン・ドナウ運河について述べることにする。

河川堤防

ドナウ川にあっては過去にも度重なる洪水が発生しており、治水対策として河川堤防の整備がはかられてきた。堤防設計にあっては洪水流量の確率年評価であるが、欧州では歴史的洪水事象の水位記録が古くから蓄積されていることから、各年代の横断面をベースに水位記録から流量を推定して確率年を評価する方法が基本とされている。わが国では主に流域雨量を基本情報として流量に換算して評価がなされているのとは対照的である。ドイツ国内の河川でも然りである。

砂質土、背面・押さえ盛土+ドレーン効果、からなる構造が基準になっているが(参考文献)、ドナウ上流域では左岸側は急崖が続いており、右岸側の堤防はほとんど自然堤防の形で繋がっている。峡谷を離れ、川幅も広くなると、兩岸とも構造基準の堤防になってくる。都市部になるとコンクリート壁の特殊堤防が張り付いている。

ルクからニュルンベルクを経て、ドイツでアルトミュール川に繋ぎ、最終的にドナウ川との合流点ケルハイムに至る172kmの

マイン・ドナウ運河の概要

ライン川とドナウ川を繋ごうとしたのは8世紀フランク王国のカール大帝であった。マイン川(ライン川の支川)の支川レグニッツ川と、ドナウ川の支川アルトミュール川が近接する地に水路を掘ったというもので、カールスグラベン(カール大帝の溝)の遺構がある。

19世紀にはバイエルン王国の国王ルートヴィヒ一世がバンベ

マイン川沿いに広がる農地

ドイツ国内の河川堤防は、前面・難透水性材料+遮水矢板、中央・

19世紀にはバイエルン王国の国王ルートヴィヒ一世がバンベ



図-1 ドナウ川・ライン川上流域



ケルハイム閘門

ではいずれも高い給水塔があり、地下水を汲み上げ、生活用水に供している。これらの農地や集落の景観は至る所で味わった。
バンベルク〜ケルハイム
 バンベルクの町はレグニッツ川がメイン川に合流するところで、大きな島中には有名な橋や幾筋もの水路、堰があり、小さなベネチアの風情を醸し出している。市街

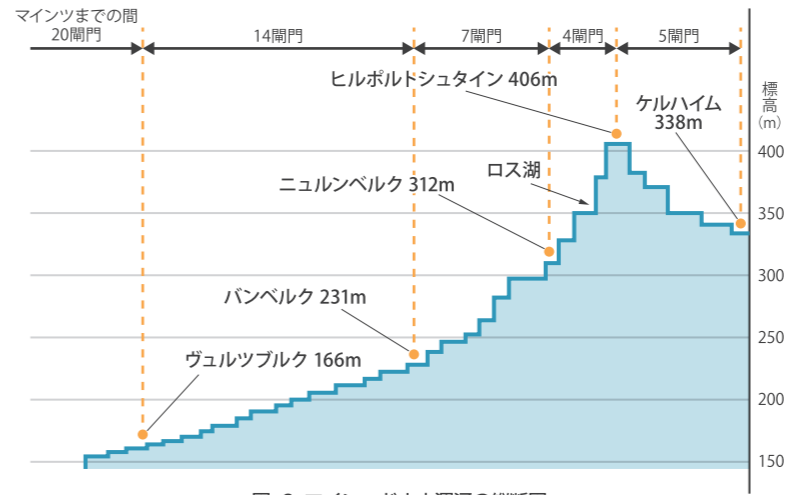


図-2 マイン・ドナウ運河の縦断面図

ルートヴィヒ運河(幅10・5m、深さ1・5m、101基の閘門)を1851年に完成させた。しかし、鉄道の普及に伴い、運河による物資の輸送量は大幅に減少したという。ルートヴィヒ運河の一部は現在も使われているが、ところどころに遺構として残っている。
 現在のマイン・ドナウ運河はメイン川からメイン川を利用し、バンベルクを起点にニュルンベルクを経て

地にはバンベルク大聖堂(カイザー大聖堂)が聳え立つ。マイン・ドナウ運河一号閘門堰に立ち寄り、グリニッツ川と併行する形で流れるマイン・ドナウ運河を南下し、ニュルンベルクへ。ニュルンベルクの町はニュルンベルク城とその城壁が巡らされた町で、古城ルートの一廓でもある(チェコのプラハからドイツのマンハイムまでの間の古城ルート)。ナチスの戦犯裁判所があった地でもある。ニュルンベルクから運河沿いに進み、運河の調整池ロス湖を見、運河の分水嶺の北側にあるヒルボルトシュタイン閘門堰、ライン・ドナウ分水界に立つ記念碑を辿り、分水嶺の南側にあるバツハハウゼン閘門堰、デイトフルトの昔の運河を見、アルトミュール川とマイン・ドナウ運河の合流点に至る。ケルハイムに入り、マイン・ドナウ運河のケルハイム閘門を訪ねる。600mの堤長に堰、閘門、クレーン、倉庫、閘門舎があり、大型貨物船が閘門に入ってきた(写真)。
 マイン・ドナウ運河のバンベルク閘門からケルハイム閘門まで

バイエルン州のケルハイムにおいてドナウ川に達する運河で、1972年にニュルンベルクまで完成、1992年に全通したものである。この運河の開通は、北海に位置するオランダのロッテルダムから黒海のスリナ港まで3,463kmの間、1,500トンクラスの船の航行を可能にした。図-2にマイン・ドナウ運河の縦断面図を示す。バンベルク(標高231m)からヒルボルトシュタイン(最高標高406m)の標高差175m(距離107km)、ドナウ側のケルハイム(338m)との標高差68m(距離68km)。この両標高差を乗り切るために、閘門堰の数をできる限り少なく、また頂上部に調整池ロス湖を設け、節水型大型落差閘門16基で繋いでいる。ドナウ側ではいずれも閘門堰に加え、ポンプ場、発電所が設けられている。
ヴェルツブルク〜バンベルク
 令和5年5月、このマイン・ドナウ運河を巡った。皮切りは標高166mの地にあるヴェルツブルクの閘門堰で、発電所が併設されており、アルテ・マイン橋が架かっている。大型クルーズ船が入ると

巡ってきたが、現地で見てきた印象では、運河の幅は平均すると50mほどであるが、広いところでは100mを超えるところもある。水深は平均で4〜6mほどか。緩傾斜堤防が綿々と続き、護岸には鉄線蛇籠が積み上げられているところもある。生態系を安定化させるためか相当な流量が流れており、堤防の両側には樹林帯や森が広がり、緑の回廊をゆったりと運河の水が流れている。この運河は1、



上: マイン・ドナウ運河の流れ
 下: ドナウの岩突



アルテ・マイン橋から見たヴェルツブルク閘門とマリエンベルク要塞

下流の扉が閉められ、両側から大量の水が供され、水位が急上昇し、本川上流に船は遡上。船には300人ほどの客が乗っている。左岸側にはぶどう畑が広がり、そ

その背後の広大な平地は農地である。農地の大半は飼料用の牧草地で、パッチ状に黄金色に輝く菜の花畑(西洋カラシナ)やじゃがいも畑が広がる。また散在する集落の上には城(マリエンベルク要塞)が聳え立ち、対岸には市街地が広がっている。このあたりの堤防はコンクリート護岸壁である。ヴェルツブルクからバンベルクへは高速道路を走る。高速道路は時速100kmとか80kmとか速度制限がかかる区間はあるが、実際は制限なしの状況でカーレースを見ているよう。右側車線も大型トレーラーが速いスピードで走っている。道路の両側は樹林帯や森が広がり、

500トンクラスの船が航行可能と言われているが、貨物運搬船の航行は少なく、もっぱらクルーズ船の運航が多いようである。
 アルトミュール/マイン・ドナウ運河の乗船場から遊覧船に乗ってドナウの突厥と呼ばれるフランケン・アルプの渓谷を巡った。石灰岩の岩壁、垂直絶壁、競い合う岩塔群などが両岸にそそり立つ(写真)。その先にはウエルテンブルクの修道院がある。

小浜城址 6

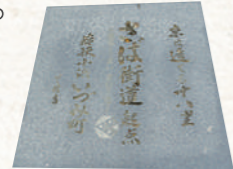
北川の河口近くに小浜城址があります。若狭地方を支配する拠点として築かれた、小浜湾と北川、南川によって囲まれた水城でした。小浜城が築造されるまでは、北川、南川とも独立した河川でしたが、慶長5年(1600)京極高次が小浜に封じられたとき、北川の流路を付け替えて南川と合流させたため、要害の目的を達することができたものの、水害は激しくなるとされています。



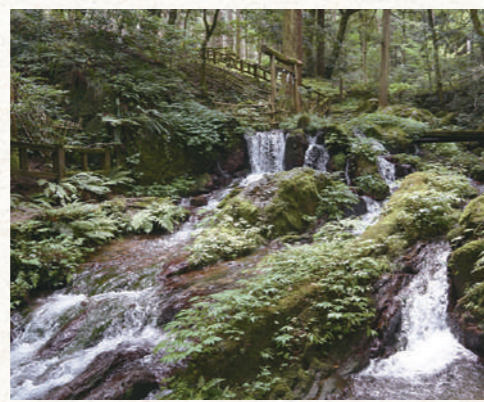
天保11年北川川除普請割当絵図(若狭國古圖)
【京都大学文学研究科図書館(地理学研究室)所蔵】

鯖街道 7

小浜は、若狭の塩や海産物などを都に運んだ鯖街道の起点です。そして、海外や日本海沿岸各地とつながる「海の道」と、都とつながる「陸の道」の結節点として、様々な物資や人、文化が集まる一大港湾都市でした。



鯖街道の起点プレート



瓜割の滝 2

水のきれいな北川では、流域の各地で名水が湧き出しています。若狭町の天徳寺境内奥には、山あいから湧き出る「瓜割の滝」があります。一年を通じて水量・水温が変わらない流れを生み出す森は、古くから神聖な「水の森」として敬われてきました。環境省の名水百選、そして、名水百選選抜総選挙「おいしさが素晴らしい名水部門第2位」にも選ばれています。

若狭一の宮 3・4

若狭一の宮は、奈良時代初期に創建された上社と下社の総称です。上社が若狭彦神社、下社が若狭姫神社、下社は遠敷明神とも呼ばれ、共に海上安全、海幸大漁の守護神として信仰されています。奈良の昔話では、その昔、奈良東大寺二月堂の修二会に全国の神が招かれた時、遠敷明神は漁で忙しく遅刻したため、お詫びに若狭から水を送ることを約束し湧き出した霊水が二月堂の若狭井といわれています。



上社(若狭彦神社)



下社(若狭姫神社)



小浜西組重要伝統的建造物群保存地区 5

中世の港町であった小浜は、小浜城の築城により城下町として整備され、東・中・西の3組に分けられました。「小浜西組」は、近世城下町における商家町・茶屋町の建造物群や地割を現在までよく留めており、重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

三方五湖

福井県若狭町と美浜町にまたがる三方五湖は、5つの湖、三方湖(淡水湖)、水月湖・菅湖・日向湖(汽水湖)、久々子湖(塩水湖)の総称です。東側を南北に走る三方断層による沈降とその後の若狭湾の沿岸流による砂の堆積によって、約50万年前に原形が形成されといわれています。それぞれの湖は、浦見川、嵯峨隧道等で繋がっており浦見川の開削は江戸時代に遡ります。淡水、汽水、塩水からなる三方五湖は、美しい景観と多様な生物の宝庫として、若狭湾国定公園、国の名勝などに指定され、平成17年にはラムサール条約に基づく登録湿地になりました。

鵜の瀬 1

北川支川遠敷川には「お水送り」が行われる「鵜の瀬」があります。少し下流の神宮寺から山伏や白装束の僧侶らが松明行列を行い、「鵜の瀬」で遠敷川に「お香水」が注がれます。そして「鵜の瀬」から地下を潜って東大寺二月堂の「若狭井」に届くとされています。環境省選定の名水百選に選ばれています。



近畿地方に春を告げる「お水取り」は、東大寺二月堂前の若狭井からお供えの「お香水」を汲みあげる神事です。その10日前には、北川の支川遠敷川で、若狭井に水を送る神事「お水送り」が行われます。北川は全国的にも上位にランクされる水のきれいな川でもあります。北川水系に隣接する早瀬川水系には、三方五湖の一つ水月湖があります。水月湖では約7万年前に及ぶ湖底堆積物が発見され、考古学における世界標準の「ものさし」となっています。

川 シリーズ THE RIVER

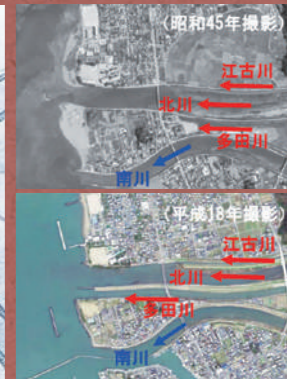
北川・三方五湖

聖なる水の源と時を刻む湖

北川・南川の分離

明治28年、29年の洪水を受け、明治33年(1900)には九頭竜川の直轄改修に着手。北川の改修も検討されましたが、九頭竜川改修が優先され、北川の改修は大正15年～昭和16年の内務省による北川改修事業を待たなければなりません。この改修事業により、北川・南川の分離、堤防拡築、霞堤等による北川河道の原形が形成されました。さらに、昭和44～58年には、福井県事業により、北川左岸に合流していた多田川が分離されています。

北川・南川改修平面図



「鯖街道」熊川宿

古代から、若狭地方は朝廷の食を支えた「御食国」の一つとして、塩や海産物など若狭湾の豊富な食材が遠く奈良の都や京都に運ばれていました。若狭と京都を結ぶ街道は「鯖街道」と呼ばれ、その代表的なルートが北川に沿って熊川宿を通る若狭街道です。江戸時代の若狭地域の地誌『拾雅雑話』には「小浜より熊川までの川筋普請いたし、船にて・・・荷物上り候」とあり、北川の舟運も鯖街道の物流を担っていたようです。

熊川宿は、天正15年(1587)に若狭の領主となった浅野長政が、熊川を交通と軍事の要衝と認め「諸役免除」を与え、用水路である前川を通すなど、宿場町として整備をしたのが始まりです。江戸時代に形成され、物流の拠点として繁栄した宿場町の町並みは、平成8年に重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。



熊川宿の街並み



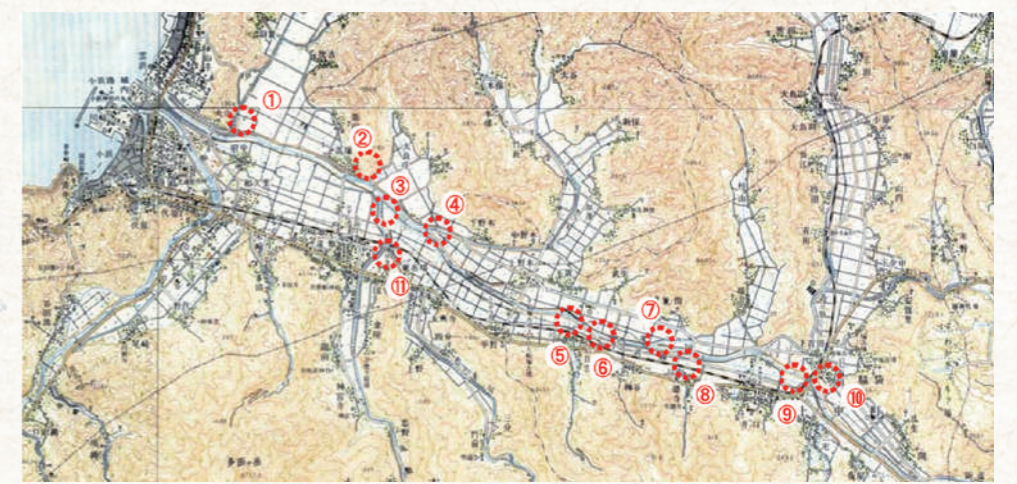
熊川宿を流れる前川では里芋の皮をむく「芋車」が回っていました！



参考資料 日本遺産ポータルサイト「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群」
日本遺産「若狭鯖街道熊川宿公開施設」パンフレット／熊川宿 HP

北川の霞堤

北川には現在も11か所(本川10か所、支川遠敷川1か所)の霞堤が残されています。北川は流域面積が小さく、大雨で急激に増水し、やむとすぐに水位が低下する特徴があります。この短時間の洪水を、堤防拡築と併せて効率的に処理するため、霞堤として支川合流部などの堤防を一部開けておき、洪水を一時的に水田等に貯留して下流の小浜市の市街地などを洪水被害から守る方法がとられてきました。



霞堤位置図【出典：北川水系の流域及び河川の概要 H20】

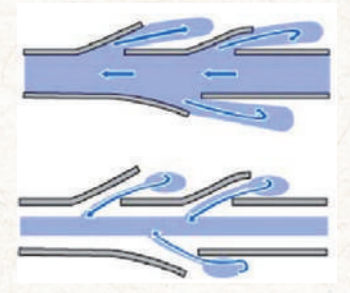
Point 1 霞堤の効果

霞堤は、洪水を貯留し下流河川の水位上昇を抑える効果がありますが、一般に、治水ダムや計画遊水地と比較すると水位低下効果は劣ることが多いとされています。しかし、樋門等が無いため内水や氾濫流を河道に排除しやすく、遊水地と本川の水位差が小さくなり堤防の浸透破壊に繋がる堤体内の水位差が緩和されるなどの効果もあります。環境面でも洪水時に魚類が逃げ込みやすい等の効果があり、流域治水において改めて見直されています。



霞堤の開開口部(霞堤位置図⑩)

霞堤の効果
(洪水時に一時的に貯留)



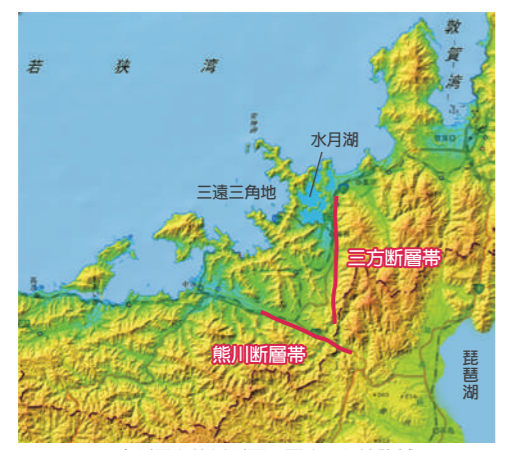
Point 2 霞堤の保全

霞堤は、河川区域外の水田等を遊水地とし洪水を一時的に貯留することから、洪水後にゴミや土砂が水田等に溜まりやすい課題があるほか、治水機能を維持するためには、霞堤による遊水地の土地利用や開発規制が課題となります。仕組みとして、公有化や地域の共有財産化、農地法、都市計画法、水防法等による制限などがあるようですが、いずれにしても地域における合意形成が重要となります。

参考資料 北川水系の流域及び河川の概要 H20
霞堤の治水機能の評価方法および流域治水計画における位置付けに関する一考察(瀧他、2021 河川技術論文集)

水月湖の年縞

三方五湖東岸の三方断層、北川沿いの熊川断層に囲まれた地域は、周辺に比べて山地が低い「三遠三角地」と呼ばれる沈降域となっており、海岸線は典型的なリアス式海岸(沈降海岸)となっています。この沈降域にある三方五湖最大の湖、水月湖には、厚さ45m、7万年にわたる湖底堆積物の縞(年縞)が残されていました。



三方断層と熊川断層に囲まれた沈降域(国土地理院電子国土WEBに加筆)

年縞の形成

一般に、湖底に沈降する堆積物は、春〜夏のプランクトンの増殖や冬の黄砂や鉄の析出など季節によって異

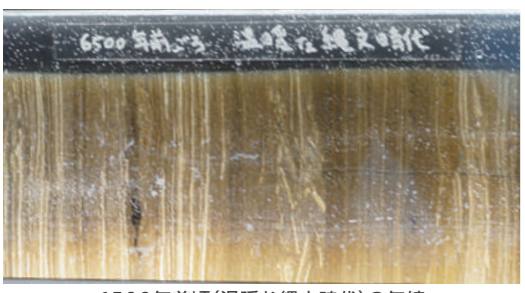
なります。水月湖は湖に挟まれて流入河川が無く、水深があり湖底が貧酸素のため、洪水や風波、生物等によって湖底が乱されにくいという条件が揃っていました。このため、堆積物の季節変動が1年毎の縞として残されたまま、三方断層の活動によって湖が沈下し、連続して7万年の「年縞」が形成されました。「奇跡の湖」とも呼ばれています。

世界中の年代測定に寄与

一般に、約5万年前までの年代測定には、放射線炭素年代法(C14法)が用いられますが、元となる大気中の放射性炭素は一定ではなく、誤差の原因となっています。しかし、年縞に挟まれた葉の化石の放射性炭素を調べることによって、年縞が形成された時代の大気中のC14量のゆ



スタンドグラス化された7万年の年縞(45m)【福井県年縞博物館】



6500年前頃(温暖な縄文時代)の年縞

らぎを補正することが可能になりました。水月湖の年縞から得られたデータは、1万3900年前から約5万年前の間のキャリブレーションデータ(IntCal「イントカル」)として世界中で利用されています。

古気候の解明

年縞に挟まれたプランクトンや花粉などを調べることで、年縞が形成された過去の気候を連続的に復元することが可能となりました。地球の公転軌道の変化や自転軸の回転による周期的な氷期・間氷期サイクルを鮮明にとらえるとともに、この法則を離れた不自然な変化、すなわち現代につながる温暖化の状況も捉えているそうです。

若狭三方縄文博物館

三方湖に流れ込む鱒川周辺には、鳥浜貝塚、ユリ遺跡など、多くの低湿地遺跡が分布する全国的にもまれな遺跡群があります。低湿地遺跡は遺物の保存状態が良く、鳥浜貝塚は「縄文人のタイムカプセル」とも呼ばれています。



ユリ遺跡で発掘された丸木舟

福井県年縞博物館

年縞の実物資料を展示する博物館が2018年に誕生しました。採取された水月湖に向かって45mの年縞が一直線に展示された横長の建物で、鉄骨のトラスは年縞を採取したボーリングの径に合わせてあるそうです。年縞博物館ではスタッフの皆さんが丁寧に説明をしてくださいます。皆さんも訪れてはいかがでしょうか。



年縞博物館の外観



年縞を模した『cafe縞』のサンドイッチ

三方五湖から歴史を学ぶ

参考資料 福井県年縞博物館解説書／FUKUI NATURE GUIDE 第37号(2002、福井県)／福井県史(通史編) 原始・古代 福井県、三方湖および中山低地の地下地質と三方断層帯の活動解明(2021、岡田他)／年縞博物館 HP

世界の水

水辺空間を生かした都市再生の事例
—ヨーロッパ・スウェーデン・水の都ストックホルム—

工学博士・元大阪産業大学教授
なかの まさひろ

中野 雅弘



ストックホルム県



リッダーホルメン島 (観光協会HP)



ドロットニングホルム宮殿の噴水



ドロットニングホルム宮殿の水辺



往きはフェリーで



帰りは地下鉄で

1. 国王の離宮

ドロットニングホルム宮殿

首都ストックホルムの郊外にあるローヴェン島には、スウェーデン王室の宮殿であるドロットニングホルム宮殿があります。ここはスウェーデン国王カール11世の母后ヘトヴィヒ・エレオノーラの命令によって17世紀に建造され、18世紀半ばにドイツから嫁いできたロヴィーサ・ウルリカが改築し現在の姿になりました。敷地には宮殿だけでなく劇場や中国風の離宮、庭園があり、ヴェルサイユ宮殿に触発された北欧の王宮でも最も優雅な宮殿でもあります。



水辺の市庁舎



水辺が身近にある市中心部

ストックホルム市内からドロットニングホルム宮殿までの行き方には地下鉄&バスとフェリーの二種類がありますが、私は水辺を楽しむために往きはフェリーを利用し、帰りは地下鉄を利用しました。

2. ストックホルム市の中心部

① ストックホルム市庁舎

メーラレン湖に面するナシヨナル・ロマンティシズム建築の市庁舎は、建築家ラグナル・エストベリ設計により1909〜1923年に建設されました。塔の高さは106mで壁は赤レンガで屋根は銅板で造られています。この外観は

ヴェネツィアのドゥカレ宮殿をモデルに考案されています。

② 王宮

ストックホルムの中で中世の町並みがそのまま残っているエリアのシンボルとなっているのが、スウェーデン王室の王

はじめに

前回に引き続きスウェーデンですが、首都ストックホルムを紹介しましょう。ストックホルムは北欧のヴェネツィアともいわれる大小14の島々からなる美しい水の都で、人口約97万

宮です。この13世紀に要塞として建設されたストックホルム王宮は1697年の火災で殆ど焼失してしまいま



王宮での衛兵の交代式

したが、現在の王宮は19世紀前半に完成したバロック様式の建物で、東西南北の建物が中庭を囲むように立っており、夏はカフェがオープンしています。この王宮は、今でもスウェーデン国王の公邸として公式行事が行われることがあり、郊外のドロットニングホルム宮殿は現在国王一家の私邸になっています。

3. 旧市街のガムラスタン

歩行者空間のドロットニングガタンから橋を渡ったところあるのが



ストリートルゲット広場



中世の街並みが残るガムラスタン

ガムラスタンエリアです。ジブリ映画「魔女の宅急便」の舞台になったこのエリアの歴史は13世紀にまで遡り、魅力的な中世の街並みを見ることが出来ます。さらにこのエリアを進むとガムラスタンで最も古いストリートルゲット広場で、華やかなギルドハウスが建ち並び15世紀には存在していたそうです。このストリートルゲット広場に面して建つノーベル博物館は観光スポットの一つで、ノーベル賞や授賞者などについての歴史がすべて展示されている博物館です。

また、毎年行われているノーベル賞の授賞式は近くのストックホルムのコンサートホールで行われることでも知られており、有名な授賞式後の晩餐会は前述のストックホルム市庁舎で行われています。

4. 中心市街地の再開発

旧市街のガムラスタンが有名なストックホルムですが、1970年頃には中心市街地の再開発が行われ、コンサートホールのそばに建設された数棟の高層建築と近くの歩



コンサートホールと高層棟



賑わう歩行者空間



立体的な構造の中心部

地域は構造的にも立体的に地下部分と地上部が上手く構成されていて、人の動線の工夫とともに冬季の寒冷期対策も考慮されているように感じました。

まとめ

今回紹介したストックホルムは、以上のように「北欧のヴェネツィア」とも称され、水に囲まれた非常に美しい都市ですが、現在、ヨーロッパで最も環境に優しい都市の一つでもあり、野心的な環境計画と気候計画に取り組んできました。最初の環境計画は1976年に採択され、それ以来多くの政策が続き、長年にわたる環境への取り組みのおかげで、ストックホルムは2010年にヨーロッパ初の欧州グリーン首都賞を受賞しました。さらにストックホルムは、2040年までに100%化石燃料を使わないようにするなどの大きなビジョンと目標など都市の持続可能性に対する革新的な取り組みで知られています。

我が国も未来社会に向けて、持続可能なまちづくりを目指してそろそろ本格的に始動する時期が来たかも知れません。



淀川資料館
〒573-1191
大阪府枚方市新町2丁目2-13
☎ 072-846-7131
🚶 京阪枚方市駅北口から徒歩7分
🕒 10:00~16:00
📅 第3土曜日・第3日曜日
祝日、年末年始

が並んでいます。ワンドと呼ばれる、国の天然記念物・イタセンバラも生息しています。「淀川の環境」コーナーでは、下流の干潟やワンド、淀川に生息する生き物などを紹介しています。淀川で採取されたウナギやフナなどの魚が水槽で展示され、昆虫や貝など淀川の生物調査で採取された生き物も標本となって並べられていました。

企画展示

淀川の舟運、歴史、自然など淀川に関するテーマを決めて展示がされます。10月には、秋期企画展示「淀川タイムスリップ」写真で振り返る150年の歩み」が展示されていました。令和6年は明治7年の淀川改修着手から150年目にあたるそうです。デ・レーケなどオランダ人技師の写真や、明治18年洪水、大規模機械化工の先駆けといわれた淀川改良工事、淀川の舟運、天ヶ瀬ダム建設など、明治から昭和にかけての淀川の写真が展示されていました。

淀川資料館に一度行ってみたいはいかがですか。



水の資料館に行ってきました

淀川資料館

淀川資料館は、淀川の近代改修が開始された明治7年(1874)から100年目にあたる昭和49年(1974)に、淀川100年記念事業の一環として建設が企画され、昭和52年(1977)に開館しました。日本で最初の「河川博物館」といわれています。淀川資料館には、明治以降の近代土木技術に関して記録した約5,000点の書籍・図面・写真など、貴重な資料が保管されています。これらの資料は、戦火を逃れた文書の重要性から、戦後まもなく収集・整理が始められ、淀川百年史編纂の基礎ともなりました。所蔵資料の一部については閲覧が可能で、研究者などが閲覧に来られるそうです。「くらしと淀川」「淀川の歴史」「淀川の環境」という3つの常設展示コーナーと、テーマを決めて行う「企画展示コーナー」があります。

くらしと淀川

玄関を入ってすぐにある正面の大型スクリーンでは、水の循環についてのアニメーション動画など、私たちの暮らしに欠かせない水について、わかりやすく紹介されています。その手前には、淀川流域全体を眺めることができる地図が展示されており、淀川流域の水利用の現況、淀川水系のダムなどを紹介しています。木津川、宇治川、桂川が合

流して淀川になり大阪湾に注ぐ様子がよくわかります。

淀川の歴史

「くらしと淀川」コーナーの右手にあり、コーナー入口から床には淀川の航空写真が貼ってあり、沿川の建物などを探すことができます。周囲の壁には、ぐるりと囲むように表示された淀川年表があり、約400万年前の古琵琶湖の形成から始まり、仁徳天皇が築かせたとされる「難波の堀江」「茨田堤」(日本書紀)、豊臣秀吉の「太閤堤」「文祿堤」など、古代から現代に至る淀川改修の歴史が記されています。このコーナーには、明治の初めにヨハネス・デ・レーケなどオランダ人技師から伝えられた工法である粗朶沈床(ミニチュア模型や、淀川人物事典などのビデオなどが展示されています。展示ケースの中には、明治7年にデ・レーケが淀川(現在の太閤堤付近)で試験施工した、粗朶沈床による水制工の設計図など、貴重な資料が展示されていました。展示ケースの中身は随時変えているそうです。

淀川の環境

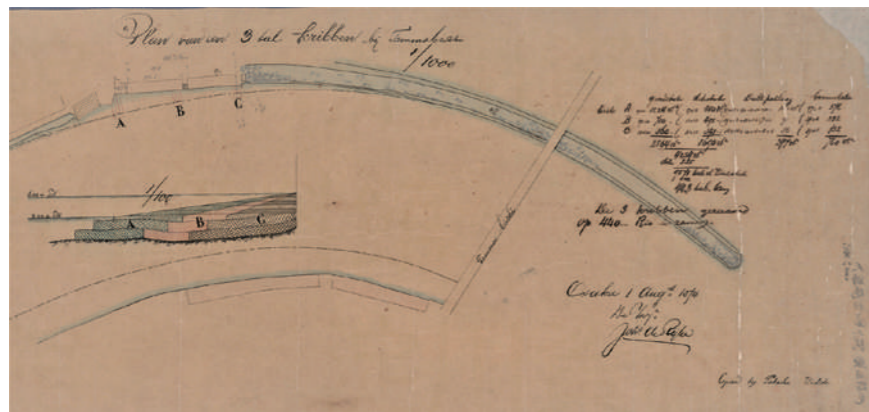
淀川では、航路確保や堤防補強のために造られた水制工の間に土砂がたまり、小さな池状の水域

淀川改修 150年

明治7年(1874年)、旧淀川(現在の太閤堤)の左岸将某島地先(天満橋上流300m)において、オランダの技術を用いた粗朶沈床による水制工の試験施工が行われました。この淀川修築工事の着手が、わが国の近代的河川改修の始まりと言われています。

淀川修築工事では、粗朶沈床による護岸保護や、水制工による航路確保が行われ、淀川舟運の近代化が図られました。

また、上流からの流出土砂で河床が上昇することを防ぐため、淀川上流の山地では、明治11年から国の直轄で砂防工事が開始され、山腹工や砂防堰堤が設置されました。オランダ人技術者の指導によって造られたデ・レーケ堰堤(木津川市)やオランダ堰堤(大津市)などが現在も治山治水の役割を果たしています。



天満橋粗朶沈床試験目録見(デ・レーケの署名が書かれている、淀川資料館蔵)

明治18年の淀川大洪水を契機に、洪水被害軽減を目的とした河川法が明治29年に制定され、本格的な治水対策である淀川改良工事(明治29~43年)が実施されました。下流部に約16kmの「新淀川」が開削されるなど、現在の淀川の姿が形作られました。淀川改良工事を主導した日本人技師、沖野忠雄に関する様々な資料も寄贈を受けて淀川資料館に所蔵されています。

淀川改修150年を記念してロゴマークが作成されています。「橋」は、地



淀川改修150年ロゴマーク

域のつながりや流域に住む人々の暮らし。「150」は、河川改修の進捗による安全度の向上(赤→青)や、流域の豊かな自然環境(魚、琵琶湖とヨシ)。「淀川」は、「淀」が淀川、「川」が五重の塔で京都市内を流れる桂川、琵琶湖から流れる瀬田川・宇治川、伊賀忍者すいとんの術で木津川、これらをそれぞれ表現しているそうです。

近畿・京阪神地域の発展を支え続けている淀川改修の歴史などについて、淀川資料館で調べてみませんか。

京都の水文化（その12）

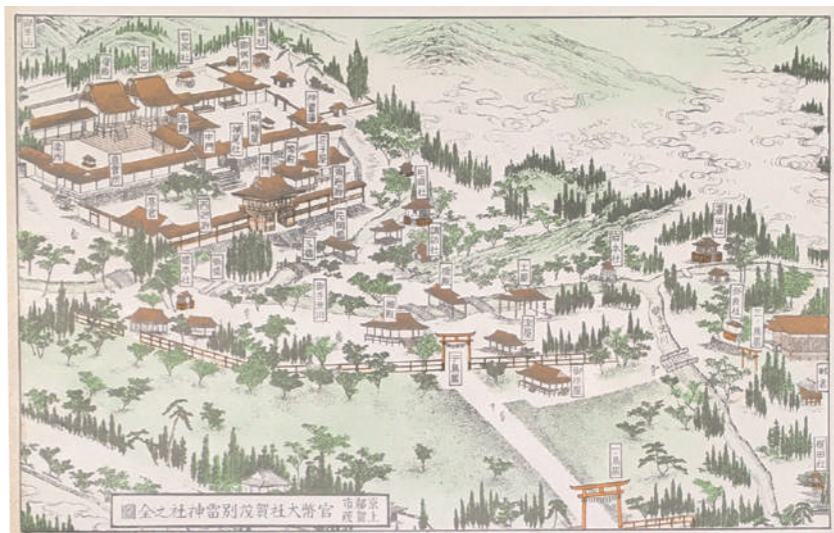
上賀茂の水流・明神川と信仰と景観が生み出す価値

京都産業大学 現代社会学部 教授

鈴木康久

千年の都であった京都には、平安期からの運河である「堀川」や祇園の花街を流れる「白川」など紹介したい小川が幾つかある。その一つが、世界文化遺産にも登録されている上賀茂神社の境内を流れる明神川である。鴨川から取水した小川と神山など山手からの小川が合流し、呼称を変えながら神域を流れる。この水流と賀茂氏の関係を紹介することで、川と暮らし、そして信仰について考えてみたい。

平安遷都（794年）以前から京都の豪族であった賀茂氏と川との関係は深く、『山城国風土記』逸文に「山代国岡田の賀茂に至り、山代川に随って葛野河と賀茂河との合流点から賀茂川を遡江し、久我國の北山の基に鎮り坐した」とあり、賀茂氏が大和の葛木山から新たな天地を求めて山代川（木津川）を下り、葛野河（桂川）と賀茂河（鴨川）との合流点から賀茂川を遡行したことがわかる。



官幣大社賀茂別雷神社の全圖（昭和8年～19年）【筆者所蔵】

これは居住地を選ぶ基準が、川のもたらす恵み「農耕」にあることを示している。次に重要なことは、賀茂氏が桂川ではなく鴨川を選んだことである。この理由は、川の規模感にあると考えている。大河である桂

川は水量が多く農地に水を引くことが難しいのに対して、鴨川は水深も浅く水の扱いが容易であったからである。文末の「北山の基に鎮り座した」からは、賀茂氏が鴨川の洪水の影響を受けない標高と地形勾



楼門の前を流れる御物忌川と玉橋（明治40年～大正6年）【筆者所蔵】



ならの小川（明治33年～39年）【筆者所蔵】



明神川の流路図【『もっと知りたい!水の都 京都』(2003年)より】

たが、今は5月と11月の神御衣祓身祭の前に本殿の内陣を掃除する（清める）のに用いられている。「ならの小川」では、夏越神事（6月30日）において橋殿から人

配を考慮し、山の麓の上賀茂に居住したことがわかる。京都の地形は、三山（東山、北山、西山）から京都盆地の中央に向けて傾斜しており、東側を流れる鴨川の水は東から西へと溢れる。つまり、鴨川の東側は西側よりも安全となり、鴨川の西側は水害に見舞われることが多くなる。

今で言うなら、ハザードマップを見ながら、安全に農業用水を得ることができると上賀茂の地を選んだことになる。

もう一つ『山城国風土記』逸文には重要な記述がある。それは賀茂別雷神の誕生にまつわる瀬見の小川の川上から流れて来た丹塗矢の伝承である。『新日本紀』には、賀茂建角身命の娘である玉依比売命が石川の瀬見の小川（鴨川の上流）で川遊び

せし時、丹塗矢、川上より流れ下りき。乃ち取りて、床の邊に挿し置き、遂に孕みて男子を生みき（略）とある。この男子が上賀茂神社の祭神である賀茂別雷神（大神）であることが、記されている。

前述の賀茂氏が鴨川（明神井堰）から取水した水は、上賀茂神社内の「御手洗川」を流れ、「御物忌川」と橋殿で合流し、「ならの小川」に名称を変え、境内を出て「明神川」となる。この短い区間に4つもの名称を持つ川は珍しい。これは、御祭神と川との関係に起因していると、筆者は考えている。「御手洗川」はその名が示すように手水の水である。今は葵祭で斎王代が禊を行う川で知られている。山側に水源を持つ「御物忌川」の水は、神供祭器類を洗う清めるために用いている



大和から上賀茂への「川の道」（『山城国国役堤絵図』（江戸期））【筆者所蔵】

形流しが行われている。これらのことを踏まえると、境内を流れる小川の全てが神の川ともいえよう。平安の昔から、ならの小川や御手洗川は和歌にも詠まれており、良く知られているのが百人一首に選ばれている藤原家隆（1158～1237）の一首であろう。

風そよぐ ならの小川の 夕暮れは
みそぎぞ夏の しるしなりける

本歌の意図について、全日本からた協会によると「風がそよぎ柳の葉にかかる、そんな「ならの小川」の夕暮れは、みそぎこそが夏のしるしであるよ。涼しい風が秋の訪れを告げる」とあり、夏の終わりの情景を詠んでいることがわかる。

他にも、御手洗川などが和歌に詠まれており、いくつかを紹介すると古今和歌集 よみ人しらす

こひせしとみたらし川にせし御袂
神はうけすも なりにけらしも

如願法師集 如願法師

あまくたる 神はいかにか
みたらしの水はにこらむ心ある身を

太平記（巻十八） 尊良親王
 祈るとも 神やはうけん影をのみ
 御手洗河の深き思を

これらの和歌については『賀茂氏の歌人群』（1993年）が詳しい。紹介されている和歌の多くは「御手洗川」、さらには「禊」の言葉を用いて詠んでおり、信仰と川の関係を垣間見ることができる。

一方、鴨川から取水した農業用水は農地を潤し豊かな実りをもたらしてくれる。鴨川周辺において上賀茂

社神領は、延宝6（1678）年の文書によると2,572石余であった。上賀茂神社がある鴨川左岸の本郷（岡本郷）である上賀茂村分が1,604石ほど、中村郷（下鴨村分）が371石ほどであった。鴨川右岸の小山郷（小山村）は561石であった。これとは別に、七家社領265石、社司21人の外に、氏人140人に配分される往来田が、河上、岡本、中村、大宮、小山の各郷にあった。各郷への引水については上賀茂神社に権限があった。中でも重要な引水



【賀茂川筋明細絵図】（江戸中期）【京都産業大学図書館所蔵】

明神川沿いは江戸期からの景観が継承されている。明神川を内川橋から藤ノ木神社へと歩くと、土塀、瓦葺きの門、石橋などに目が奪われる。川沿いを注意深く見ていくと、全ての社家の石垣には空洞があり、邸内へと水を引き込んでいく。邸内に入った水は庭の水路（池）となり、再び明神川へ戻される。水路には禊石があり、神官は禊石に立ち社殿を向いて水路の水で身を清めて出社したと伝わっている。農耕の水であった「明神川」は、その名のとおり清めの水でもあった。

べきは、明神川の石積みの護岸並びに明神川に架かる土橋、板橋、石橋など、河川構造物が伝統的建造物群と一体をなす環境を保持するため特に必要な物件として認められたことである。美しい伝統美としての景観は、「時間と素材の連続性」によって生まれると考えており、明神川を中心とした社家町の風景は、この言葉を具現化している。

社家は建築様式の伝統美だけでなく、水に関係する特別な施設として雨水を地中へ排水する「龍の口」がある。賀茂社の宮司であった梅辻家でガイドの方から「龍の口」について鴨川へとつながる暗渠の入口との説明を受けたが、それぞれの社家が鴨川への暗渠を整備しているとは考



雨水の地下浸透を促す「龍の口」

として、鴨川右岸から御所へと引水される禁裏御用水の取水口が小山郷にあった。後奈良天皇女房奉書に記述のある勅許（1543年）によって、禁裏御用水の4月から7月迄の引水についての権限は上賀茂神社が専有し、御所の庭の水よりも灌漑用水に使用すること第一義とされていたこと、また、この定めは戦国期、江戸期と継続されていたことを橋本政宣が明らかにしている。御所の木々よりも水田の耕作が優先されており、村々において農業用水が重要であったことを知ることができる。

これらの水路の中で、今、最も知



社家町を流れる「明神川」

えにくい。「龍の口」は雨水によって明神川が溢れることを抑止するために、地下浸透を促すための施設と考えるのが妥当であろう。社家町が整備された数百年も前に、流域治水のシステムの一つがなされていることに驚きを感じる。このような仕組みは、令和6（2024）年から国土交通省等が始めた「NIPPON防災資産」に認定されても良いのではと思う。

「明神川」のような特別な河川であっても、地域住民にとっては子供ころに遊んだ身近な水辺である。社家町に住む方々が中心となり、「子どもたちに美しい川をのこそう」と、昭和42（1967）年に「明神川美化保存会」を結成され、毎年、ホタルまつり、灯籠ながし、一斉清掃などに50年以上もの間にわたり取り組んでおられる。この活動には京都産業大学の学生も協力している。

同様に、上賀茂神社においても新たな展開が始まっている。平成26（2014）年から上賀茂神社賀茂曲水宴が毎年4月の第2日曜日に行われるようになった。渉溪園で斎王代が和歌のお題を伝え、ならの



社家の庭を流れる水路と「禊石」

られてるのが「明神川」であろう。西から東への流れを持つことから、鴨川左岸の土地を水田にするために農業用水路として賀茂氏が整備したと考えられる。京都産業大学図書館が所蔵する江戸中期から明治3（1870）年までの上賀茂地図などを見ると、明神川と深泥池などの水が農地を潤していることがわかる。

明神川は鴨川への放水路を持つことから人為的に水量をコントロールでき、洪水対策を考慮する必要性も少ないため、室町期には川の周囲に社家町が形成されることとなった。

小川を流れる盃が目の前を通り過ぎるまでに、冷泉家の関係者が和歌を詠む、平安期の雅な宴を見ることができ。

さらには、式年遷宮の記念事業の一つとして平成31（2019）年から境内で「神山湧水」で淹れた珈琲が飲めるようになった。上賀茂神社の名水「神山湧水」に合う珈琲を味の素AGFと共同で開発し、「神山湧水珈琲一煎」で提供している。「憩いの庭」にある2,600本の檜のパーツで組まれた直径18mの巨木をイメージした円形のベンチに腰掛けながら珈琲を頂くことができる。

農耕の水を求めて上賀茂の地を選んだ賀茂氏と暮らしの水の関係は、信仰と結びつく中で和歌にみられるような穢れを払う文化へと変化し、今は子供たちが楽しめる美しい水辺に、観光を意識し曲水宴の開催や神山湧水で淹れた珈琲など、個々の多様なニーズにも応じた内容となっている。これからの時代、伝統的建造物群保存地区の基準に基づく明神川の周辺の景観保全に併せて、新たな賀茂の水文化が生まれ継承されることを願っている。



「秘密」を前提として成立する推理小説は、個人のプライバシーを認めぬ社会ではありえないから、本質的に「都市文学」である。

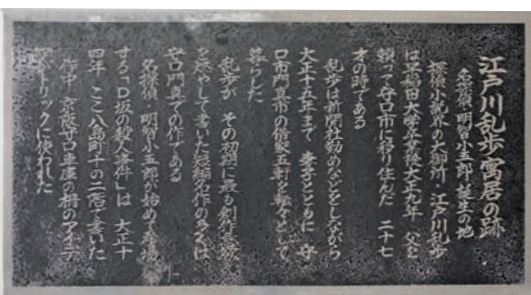
江戸川乱歩や横溝正史といった古典派ミステリーが産声をあげたのは、近代的な都市生活者、中産階級がいはやく現れた関西だった。

初期の探偵小説

『明智小五郎』や『怪人二十面相』で知られる江戸川乱歩（1894～1965）は、三重県の名張で生まれた。名張川の近くに、江戸川乱歩生誕地碑広場がある。



江戸川乱歩生誕地碑広場（名張市）



江戸川乱歩寓居の跡（守口市）

社員：職を転々とするが、29歳のときに書いた『二銭銅貨』が雑誌「新青年」に掲載され、作家として身を立てる決意を固める。『屋根裏の散歩者』など初期の短篇は、淀川堤の傍、守口の家で書かれた。

乱歩の『二銭銅貨』が発表される前年、「新青年」の懸賞に19歳で入選した青年がいた。神戸の現・ハーバーランド近くに生まれた横溝正史（1902～1981）である。三宮の洋書古本店で海外の探偵小説を買い漁っていた正史は大正14年に乱歩と対面、ふたりは意気投合して「探偵趣味の会」を結成する。

乱歩と正史に代表される初期の推理小説は耽美的なモダニズムが濃厚だった。昭和5年8月から乱歩・正史らが連作で「新青年」に『江戸川蘭子』というサスペンス小説を発表する。物語が本格的に展開するのは、ヒロイン江戸川蘭子がブル

元首相も絡んで事件のスケールは大きくなる。

和久峻三・斎藤栄・吉村達也・内田康夫・有栖川有栖らの、芦屋（とくに六麓荘）の邸宅街を舞台にした作品には財界人や富裕な未亡人が登場する設定が多い。斎藤栄は一時期、居住を横浜から神戸に移し、自作のキャラクター二階堂警部を神奈川県警から兵庫県警に転勤させた。（斎藤栄は令和6年6月15日死去）

SF文学はひと頃の勢いを失ったが、ミステリーは栄える一方で、謎解きもの・社会派・心理小説・ハードボイルド物：ジャンルは多岐にわたる。ホテルの勤務体験を活かした森村誠一の作品はじめ、TVドラマでもミステリーやサスペンスは花盛りだ。有栖川有栖によると、日本人は感情や情緒に流されがちな国民性だからこそ、遊び・ゲームとしての推理小説では理詰めを好む傾向があるという。

社会派推理作家の巨匠、松本清張（1909～1992）の『点と線』以来、鉄道ミステリーが定着した。西村京太郎や内田康夫

ジョアの妾となって夏を過ごす芦屋。爛熟した風俗の街といった印象が当時の阪神地域にはあった。



「横溝正史生誕の地」碑（神戸市）

乱歩は人間の抑圧された願望を映し出す猟奇小説の書き手としても名をはせた。『パノラマ島奇談』で描いた海底庭園は大阪・海遊館で現実のものとなり、現代の風俗産業にみるバーチャルリアリティは、乱歩の空想（妄想）を想わせる。乱歩の妖しい夢は現実となって商品化されていった。

推理小説は近代都市生活の詩的

表現だという人もいる。大正時代には詩人の萩原朔太郎がこんな詩を作っている。

殺人事件

（「月に吠える」より）

とほい空でびすとするが鳴る。またびすとするが鳴る。ああ私の探偵は玻璃の衣装をきて、こひびとの窓からしのびこむ、床は晶玉、ゆびとゆびとのあひだから、まつさをの血がながれてゐる。（中略）しもつき上旬のある朝、探偵は玻璃の衣装をきて、街の十字巷路を曲った。十字巷路に秋のふんする。はやひとり探偵はうれひをかんず。みよ、遠いさびしい大理石の歩道を、曲者はいつさんにすべつてゆく。

内田康夫の『名探偵の事件簿』岡部和雄「萩原朔太郎」の亡霊」には、殺人現場の凄惨な風景に酷似した、『死』という朔太郎の詩が出てくる。「みつめる土地の底から、／奇妙きてれつの手がでる、／足がでる、／くびがでしやばる、／諸君、／こい

現代のミステリー小説

関西の大学の推理小説研究会から登場した作家たち（綾辻行人・黒崎緑、有栖川有栖）は、松本清張の影響を受けた戦中派や団塊世代の作家と違って華麗なトリックと謎解きに凝る傾向が、つよく、「新本格派」と呼ばれる。

「歴史の迷宮」京都を舞台にした推理小説には観光小説としての商品価値があり、トラベル・ミステリーの大御所・西村京太郎（1930～2022）は東京から京都へ住居を移し、いっそうの人気を得たといわれる（京都に住んでいた頃、山村美紗と共同で旅館を買い取り、両宅は鍵つきの渡り廊下で繋がっていた）。最晩年の『阪急電鉄殺人事件』の、事件解決の鍵は敗戦前夜に焼却された日記。阪急グループの創始者・小林一三や吉田茂・



『京都木津川殺人事件』木谷恭介／双葉社



内田康夫『神戸殺人事件』に登場する布引の滝（40年前の筆者）

（1934～2018）や山村美紗（1931～1996）らが旅情ミステリーと命名されたのは内田康夫の作品が最初で、名探偵・浅見光彦の行くところ必ず事件あり、『神戸殺人事件』では景勝地の布引の滝で面商が殺される。『城崎殺人事件』では土蜘蛛の伝説が読者を古代の歴史へ誘う。

「河川シリーズ」と名づけた作品群がある木谷恭介（1927～2012）は、『京都木津川殺人事件』『京都桂川殺人事件』『京都渡月橋殺人事件』など京都を舞台にした作品が多い。木谷は甲陽学院の筆者の先輩で、劇団「新風俗」三

木トリロー文芸部」を経てラジオ番組の台本や旅行ガイドを執筆したあと、風俗業界を舞台とした官能小説を執筆していたが、『赤い霧の殺人行』から旅情ミステリーに専念。宮之原警部シリーズで読者を得た。

行間から哀感のにじみ出る西村京太郎『十津川警部哀しみの余部鉄橋』は、ホステス絞殺の捜査線上に浮かんだのは現役の警部、それも十津川警部の同期だった！（余部鉄橋から強風で列車が落下し、多くの死傷者を出したことがある。現在の橋梁は2代目）

令和6年1月27日に亡くなった梓林太郎には「名川シリーズ」「岬シリーズ」と銘うった作品がある。

『紀の川殺人事件』は、奈良県吉野から紀伊水道へ注ぐ紀の川の取材にやってきた作家、茶屋次郎の前で次々と女性が殺される。『旅行作家・茶屋次郎』（原作は梓林太郎「茶屋次郎シリーズ」）は、2001年～2016年テレビ東京・BSジャパンが共同制作、橋爪功が主演した。梓林太郎は山岳推理小説の第一人者でもある。



『ナイルに死す』アガサ・クリスティー 加島祥造訳／早川書房
『メソポタミアの殺人』アガサ・クリスティー 石田善彦訳／早川書房

「聖書とシェイクスピアは教会と学校を援軍にしてきた。しかし、第三のビッグセラーであるアガサ・クリスティーは、その地位をまったくもって市場の力で獲得した」雑誌『エコノミスト』がクリスティー生誕百周年（1990）に組んだコラムの冒頭文である。このとき彼女の本は100を超える

河川を舞台とするミステリーでは、川の源流へさかのぼるような事件の謎が解明されていき、人間関係の秘密も明らかにされていくといった展開が多い。日本一低い分水界「水切れ」（丹波市氷上町石生、標高95・45m）では、僅かな差により川の流れが日本海側と瀬戸内側に別れる。そんな水の流れが鍵となるミステリーが現れてもよい。

海に突き出た岬の断崖が大団円に登場するのは、松本清張の『ゼロの焦点』が映像化されてから。舞台は石川県羽咋郡にあるヤセの断崖で、複雑に入り組んだ海岸線や奇岩・奇勝が見渡せる。

欧米	(英仏米…)	の
ミステリー		

コナン・ドイルの長編『四つの署名』は、ペーカー街のシャーロック・ホームズのもとを訪れた美しい婦人の父が、インドの連隊から帰国したまま消息を断って10年。この数年、決まった日に高価な真珠が送られてくる。真珠の所有者

言語に翻訳され、20億冊以上売れていた。

『メソポタミアの殺人』は、生涯の伴侶となる考古学者との出会いがうんだ一冊。最初の夫に裏切られて不幸な日々を送っていたクリスティーが、ふとしたきっかけでオリエント急行に乗ってバクダッドへ旅立ち、遺跡発掘現場を訪れたときの傑作だ。世界でもっとも長く上演されている芝居は、ロンドンで1952年に始まった「ねずみとり（The Mousetrap）」。

現在もロングランを更新中。クリスティーの原作である。好きな一冊と問われれば、イードン・フィルポットの『赤毛のレドメイン家』をあげる。イギリス海峡に面するダートムア地方に始まり、北イタリアのコモ湖畔に移る話で、三重四重の奇怪な殺人事件が、犯人の脳髓に描いた緻密な犯罪設計図に基づき着実に執行されていく。ドラマの下敷きにはロマンチックな通奏低音があり、一言一句に周到な配慮が覗く。「この小説の読者は、前後三段にわかれた万華鏡が、三回転するがごとき

をホームズらが捜し当てたとき、無限の富をもつ男が殺され、そこには四人の署名が……。インド王族秘蔵の宝石箱をめぐる迫真の追跡劇がテムズ河に展開する。

『バスカヴィル家の犬』では、探偵小説には希少な叙景が詳しく描かれ、濃霧の漂う西部イングリッシュの風景描写が効果をあげている。

ゴシック風味の怪奇趣味と論理的な解決を融合させたディクソン・カーの『罫罫城』は、ライン河畔にそびえる古城の城主、魔術師メイルジャアが謎の死を遂げて十数年……。今また現在の城主が火だるまになって城壁から転落する……。ベルリン警察のフォン・アルンハイム男爵と、アンリ・バンコラン、独仏二大探偵がしのぎを削る。

悪女を描くのに巧みな閨秀作家カトリーヌ・アルレー（1922～

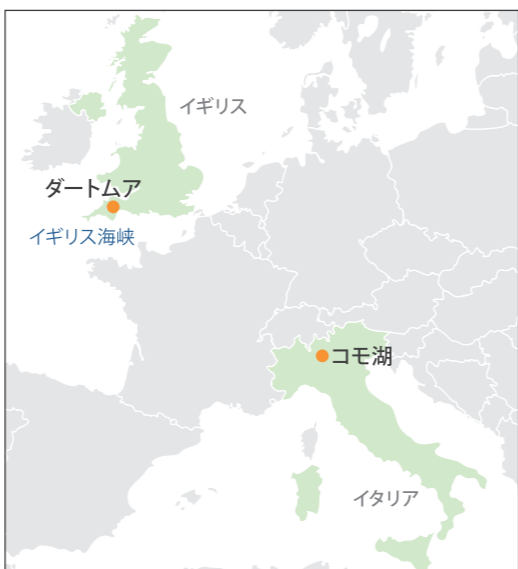


『わらの女』カトリーヌ・アルレー 安堂信也訳／創元推理文庫
(映画「わらの女」のジーナ・ロロブリジーダとジョン・コネリー)

2016)の『目には目を』は、霧にけむる沼で夫が溺死、美貌の妻の正体とは？。一世を風靡した『わらの女』は、欧州と米国を往復する自家用豪華船で富豪が息絶える。ジーナ・ロロブリジーダとジョン・コネリーで映画になった。

引退したシェイクスピア劇の名優ドルリー・レーンが活躍するエラリー・クイーン（フレデリック・ダネイ（1905～1982）とマンフレッド・ベニントン・リー（1905～1971）の合作）の4部作『Xの悲劇』『Yの悲劇』『Zの悲劇』『レーン最後の悲劇』にはハドソン河畔のレーン邸（ハムレット荘）が登場、『Yの悲劇』ではレーンが冬のハドソン川を遠泳するシーンもある。

アガサ・クリスティーの『ナイルに死す』は、美貌の資産家と若き夫のハネムーンに、突如とどろき夫のハネムーンに、突如とどろく一発の銃声。ふたりをつけまわす、夫のかつての婚約者の嫉妬に狂った凶行か？ ナイル川をさかのぼる豪華観光船上の怪事件に名探偵エルキュール・ポアロが挑む。『ナイル河上の殺人』の題でクリス



赤毛のレドメイン家の舞台（地図）

有栖川有栖と河内厚郎の対談集『大阪探偵団』（沖積舎）は、ミステリーを現代文学として論じた対談。「ミステリー作家の脳内事情」「都市の原郷へ」「都市のリニューアル」「ミステリーの映画化」の4章で構成されている。

権力者が有無を言わず容疑者をでっちあげる独裁体制下では、アライバイを検証するプロセスなど求められるべくもない。法律で罰則が決まり、裁判の手続きも公開されているという、罪刑法定主義が機能する社会でしか推理小説は成立しない。ミステリー文学が栄えているということは民主的な法治国家の証しである。



『大阪探偵団』有栖川有栖、河内厚郎／沖積舎

1 三田川・水辺のふれあい広場運営協議会の活動

大津市国分から音羽山系を越え、京都市山科に向かう道を東海道自然歩道(旧牛尾山ハイキングコース)といます。入口には3つのため池(通称三ツ池)があり、周辺では、うぐいすをはじめ多くの小鳥の鳴き声を聞くことができる素晴らしい環境です。心が癒される恵みの場所であり、多くの登山ハイカーが見られます。そして、三田川は音羽山系の上流から下流の瀬田川合流点まで約8kmあり、その中間地点に三田川・水辺のふれあい広場があります。東には、大河ドラマ『光る君へ』の紫式部で有名な石山寺、西には、松尾芭蕉で知られる幻住庵、そして氏神様の近津尾神社があります。古くから三田川は、多くの地元農家になくてはならない川で農業用水の恵みに支えられ、農家の米作り、作物づくりに貢献し、現在も役割を果たしています。三田川の水質調査を毎年大津市役所に実施して頂いていますが、結果



広場入口に立っている手作りの看板



「三田川・水辺のふれあい広場」の中州

はA・Aの評価を頂いています。安心・安全である事を広報していきたくです。

一方で、地元晴嵐学区には、県立石山高校・市立北大路中学校・市立晴嵐小学校、市立晴嵐幼稚園と私立幼稚園1園、市立晴嵐保育園と私立

な場所になります。幼稚園の更衣室・トイレを借りることができる点など、4つの幼稚園・保育園、そして、一度でも三田川・水辺のふれあい広場にいられた地元近隣の親子からも第2三田川・水辺のふれあい広場の新設の要望が高かったため、現在の活動に対して1人でも多くの人や団体に目を向けて頂き、活動の輪が広がっていくことに努めています。

3 総合学習「三田川探検隊」

令和6年5月15日に三田川中流域の三田川・水辺のふれあい広場で晴嵐小学校の生き物調査を実施しました。5月22日には、下流域の生き物の違いについて4年生151名と先生15名が参加、大津市環境フォーラムの先生方3名に応援に来て頂きました。生徒が生き物の生態や特徴、名前、採取方法などについて熱心に大津市環境フォーラムの先生に質問していました。有意義な校外学習であったと思います。そして、大津市環境フォーラムの先生が、学校に帰って調査結果をまとめるためにしっかりと生き物の名前を記録して下さいと話されていました。最近では、川の中の管理が行き届かず草の生態系の変化が見られて、川に入ることもできないのが現実です。三



総合学習「三田川探検隊」

三田川・水辺のふれあい広場 運営協議会代表 初田 義輝

保育園4園の生徒、児童、園児が学ぶ10の教育施設があります。晴嵐小学校では毎年、2年生と4年生が郊外自然学習を実施。今年も、4年生164名が参加しました(2年生は天候不良のため中止)。晴嵐学区内幼稚園・保育園の園児の園外自然体験、そして、第2三田川・水辺のふれあい広場の園児の園外活動を含む延べ利用者合計は約3,200名。近隣3つの保育園の児童利用数で、5月から10月の1か月平均約800人。地元市民の利用者を含めると延べ年間約12,000人を予定しています。

2 地域活動の輪を広げる活動

令和5年度から新たに三田川の下流域で、第2三田川・水辺のふれあい広場の新設・整備を進める活動をしています。第2三田川・水辺のふれあい広場の近隣には、2つの幼稚園と2つの保育園がありますが、三田川・水辺のふれあい広場までは距離があるため行きたくても行けないのが現状です。瀬田川に合流する手



清掃活動の様子

令和6年度 清掃活動実施状況

実施日	参加者	参加人数
7月21日	晴嵐小学校の児童・父母・学校関係者	43名
9月29日	晴嵐幼稚園 晴嵐保育園の園児・父母・園関係者	21名
10月18日	石山くじら保育園 ぐろうすきっず保育園の園児・園関係者	29名

(各団体グループと協働参加)
令和5年4月、三田川・水辺のふれあい広場をよく利用されている保育園から、何かお手伝いできないかとの旨申し出がありました。草集めの作業をお願いをしたところ、6月に小学校・幼稚園・保育園の父母・児童共同で事前に草刈りをして、乾いた草を集めて袋に入れる作業を

田川・水辺のふれあい広場では、地域の方の協力を求めて上流域にも「生き物調査観察会」ができる場所を目指したいと考えています。

4 広場の景観保全活動

年間6回の除草作業を通じて、子どもの自然体験、心豊かな向上とコミュニケーションを図っています。



第2三田川・水辺のふれあい広場での晴嵐小学校総合学習



第2三田川・水辺のふれあい広場での環境美化清掃

以上、近年の三田川・水辺のふれあい広場運営協議会の活動についてご紹介させて頂きました。今後、広報活動を広げて広場の活動・内容を多くの方に知って頂き、興味のある方は活動に気軽に参加して頂くことをお待ちしております。

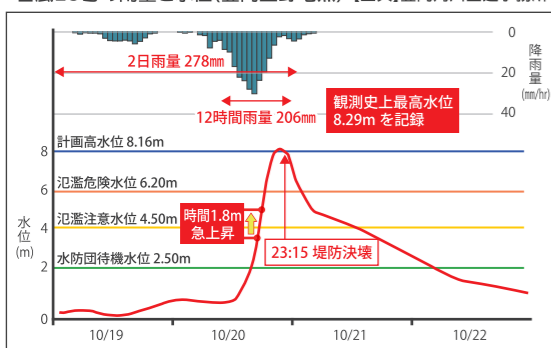
関係者に聞く

interview



豊岡河川国道事務所
流域治水課長
山添 裕幸さん

台風23号の雨量と水位(豊岡立野地点)【出典】豊岡河川国道事務所



平成16年台風第23号洪水の状況と、災害を契機に実施された対策及び効果について、豊岡河川国道事務所流域治水課長の山添裕幸さんに伺いました。

——円山川における台風第23号洪水時の状況について教えてください。

——河口から約13kmの豊岡市街にある立野地点の水位は1時間で約1.8mという経験したことのない早さで上昇し（10月20日17～18時）、計画高水位（10月20日17～18時）に迫る状況になりました。

円山川に流入する中小の河川は、円山川水位が上昇したため、排水ポンプで円山川に排水していましたが、排水ポンプの運転を続けると円山川水位が一層上昇し、堤防が崩れる可能性がありました。流域の広い範囲から水を集めた円山川が決壊すると、排水ポンプ停止に伴う市内に降った雨による浸水に比べ、被害規模が

る可能性がありました。流域の広い範囲から水を集めた円山川が決壊すると、排水ポンプ停止に伴う市内に降った雨による浸水に比べ、被害規模が

はるかに大きくなります。このため、豊岡河川国道事務所と豊岡市は排水ポンプを止める措置を講じました。

こうした努力にも拘わらず、円山川水位は上り続け、円山川や出石川などで堤防から水が溢れはじめ、円山川と出石川で堤防が決壊しました。

——本災害を踏まえて、どのような対策が実施されましたか。

この洪水は円山川における戦後最大の洪水でした。これによる再度災害を防止するために平成16～22年度にかけて河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）を実施しました。本事業では洪水時の円山川水位を下げるために河道を掘削しました。

併せて、円山川の洪水時に円山川への排水が困難となる流域の床上浸水（内水）被害解消のため、城崎排水機場、豊岡排水機場、八代排水機場の排水能力を強化しました。

——これらの排水機場はどのように運転されるのですか。

円山川の洪水が支川へ逆流するのを防止するため、支川には水門や樋門が設置されています。水門等の閉鎖時には支川流域に浸水（内水）被害が発生する可能性があり、被害を

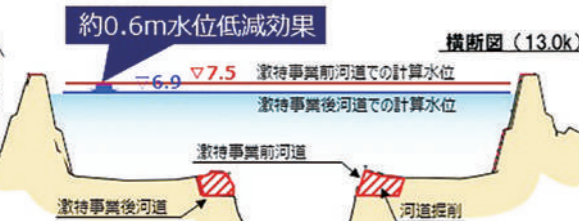
軽減するため排水ポンプを運転します。円山川の水位がさらに上昇すると円山川堤防が危険になるため、各排水機場には円山川水位に対応したポンプ停止水位が定められています。

——本災害を踏まえて実施された激特事業の効果について教えてください。

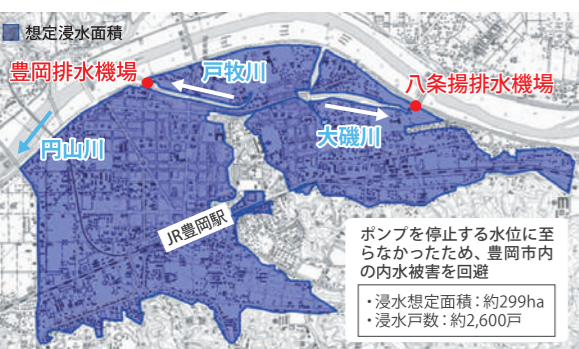
平成30年7月の西日本豪雨においても円山川の水位は上昇しましたが、激特事業の効果により立野地点で約0.6mの水位低減効果がありました。これにより排水ポンプの運転を停止させるような事態は回避され、運転継続により、浸水（内水）被害は防止されました。激特事業が実施されていなければ、約8時間30分の運転停止が必要になった可能性があります。この場合、豊岡市中心部約299haにおいて、約2,600戸の浸水被害が発生したと想定しています。

——円山川においてこれからのように取り組みを進めていく予定ですか。

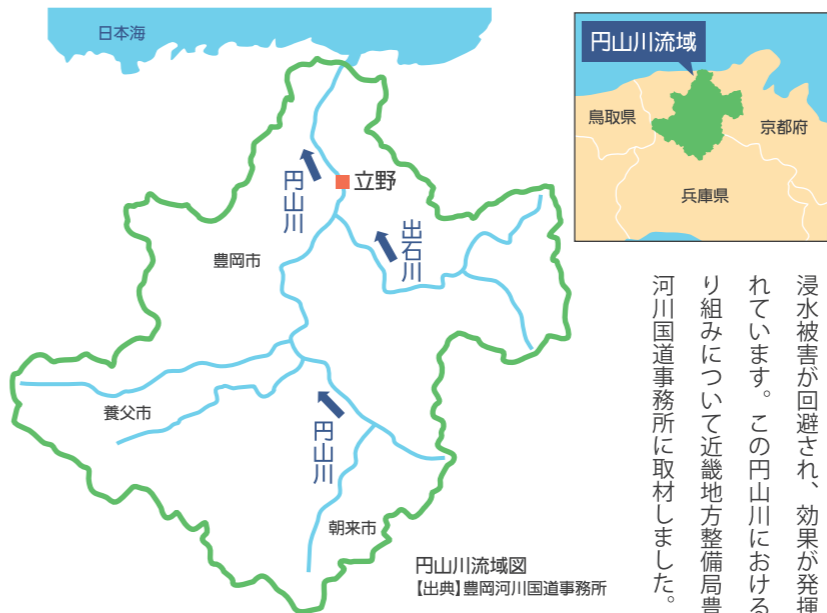
激特事業完了（平



激特事業の水位低減効果(H30.7西日本豪雨)【出典】参考資料3



激特事業により排水機場運転停止が回避された効果(H30.7西日本豪雨)【出典】参考資料3



円山川流域図
【出典】豊岡河川国道事務所



排水機場訪問記

関係者に聞く

「水が語るもの」編集パートナー 梅田 和男
(近畿水管理・国土保全研究会)

円山川流域

『水が語るもの』では排水機場の役割や被害軽減効果、運転管理上の課題等について紹介しています。

今回は、兵庫県北部を流れる円山川です。円山川は平成16年10月の台風第23号洪水により豊岡市内の本川と支川出石川の堤防が決壊するなど甚大な被害が生じました。本災害を契機に実施された河川改修、排水機場の増強等により、平成30年7月の西日本豪雨では豊岡市中心部の浸水被害が回避され、効果が発揮されています。この円山川における取り組みについて近畿地方整備局豊岡河川国道事務所に取材しました。

円山川及び流域の概要

円山川は、兵庫県北部を北流し、豊岡盆地において出石川等を合わせ日本海に注ぐ、流域面積1,300km²の1級河川です。豊岡盆地の円山川左岸には、兵庫県北部の中心都市、豊岡市の市街地が形成されています。流域は、豊岡市、養父市、朝来市の3市からなり、城崎温泉や出石城下町、国指定天然記念物の玄武洞、山陰ジオパークの一部をなす神鍋高原など観光資源に恵まれています。かつて日本各地で生息していたコウノトリは、昭和31年（1956）に国指定特別天然記念物に指定され、昭和46年（1971）には日本の空から絶滅し、野生のコウノトリはいなくなりました。絶滅に先立ち豊岡市では人工飼育・繁殖・野生復帰の取り組みを進め、また平成24年（2012）には「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地に登録され、六方たんぼ等で水田ビオトープによる継続的な



豊岡のコウノトリ【出典】参考資料1

生息地保全活動などが行われて、ついに野生復帰を果たしています。



円山川決壊(立野地点(右岸13.2km付近)の状況)【出典】豊岡河川国道事務所

平成16年10月台風第23号

平成16年（2004）は観測開始以来最も多い10個の台風が上陸した年です。最後に来襲した台風第23号は高知県に上陸後、大阪府に再上陸し、近畿から東海、関東を通過、北側の秋雨前線を刺激し、九州から関東の多くの地点で降水量の記録を更新する大雨をもたらしました。20府県で死者・行方不明者が出るなど

column

「大磯の大曲」のショートカット

かつて豊岡市街地付近の円山川には屈曲の著しい箇所「大磯の大曲」があり、大正から昭和初期にかけての国の第1期改修工事により現在のなめらかな線形の河道となりました。このショートカットにより不要となった元の河道は国の豊岡排水機場、八条揚排水機場に通じる排水路として活用されています。

【出典】参考資料2

